

ちむちゅらさ

第1号

10月28日(土)から31日(火)まで、私たちの学年の修学旅行があります。飛行機による修学旅行が許可になってから、「沖縄」は修学旅行の人気地となりました。私たちのイメージする沖縄はきれいなサンゴ礁の海でしょうか？でも海以外にも私たちが沖縄から得られるものはたくさんあります。だから「沖縄が修学旅行の人気地」なのです。たとえば次のようなことに私たちは答えられますか？

- 沖縄には琉球王国(りゅうきゅうおうこく)という日本とは別の国がありました。琉球王国が日本になった(吸収された)のはいつでしょう？(平安時代？ 江戸時代？ 明治時代？)
- 沖縄の県庁所在地は那覇ですが、「那覇から直線距離で近い順」に次の都市をならべなさい。
東京、札幌、上海、香港、北京 (一番近いのはどこでしょう？)
- この新聞？の題名の「ちむちゅらさ」というのはウチナーグチ(沖縄方言)でどういう意味でしょう？
- 沖縄では終戦の日は8月15日ではありません。どうしてでしょう。沖縄県民が終戦の日と考える日はいつでしょう？
- 沖縄戦(アメリカと日本での直接の地上戦です)で多くの県民が犠牲になりましたが、沖縄県民の何人にひとりぐらいが犠牲になったでしょう？(100人にひとり？ 10人にひとり？ もっと多い？)

- 沖縄県は「米軍基地」の県内に占める割合が最も大きな県です。それはなぜでしょう？また県内のどのくらいの割合が基地でしょう？
(アメリカは沖縄の基地を減らすつもりはあまりないようです。それはなぜだと思いますか？アメリカの基地内には「大学」とか「映画館」も「ボーリング場」もあります。「思いやり予算」というものはなんだか知っていますか？)
- 奄美大島は今では鹿児島県ですが、その以前は琉球王国でした。どうして今は鹿児島県なのでしょう？(そのことと幕末に薩摩が倒幕に活躍できたこととどう関係があるでしょう？)
- 今、沖縄本島では、きれいな砂浜やサンゴ礁が減りつつあります。それはどうしてでしょう？(英語の夏休みの宿題になってましたね)
- みみがー、さんびん、こーれーぐーす、ひーじゃー ってどんな食べ物(飲み物)？
- 日本でただひとりのノーベル平和賞をとった佐藤栄作はなぜノーベル平和賞をもらったのでしょうか
- 首里の方言では 母音の aiueo が aiuiu になります。そのように母音を変化させるとすると次の単語は沖縄の方言はどうなりますか？
雨 (ame) 米 (kome) 箱 (hako)
- 沖縄では以前からとっても音楽や踊りがさかんで、沖縄出身の芸能人はとてもたくさんいます。何人(何組)ぐらいの歌手(だけではないけれども)をあげることができますか？

ちむちゅらさ

第2号

今回は沖縄の基本知識として、ごく簡単に地理と歴史を考えてみましょう。

<沖縄の地理>

右の図を見てください。

沖縄は日本全体の南に位置していますが、実はかなり中国や台湾、フィリピンなどに近い位置にあります。東京よりも台湾や上海、マニラの方があきらかに近い。また、沖縄県は多くの島でなりたっています。沖縄県の島が位置する平面的な広さは、本州+四国+九州の半分くらいとなります。

今あげた2つの点は、沖縄県にアメリカの基地が全国の75%も集中している大きな理由になります。つまり、東アジアの戦略的にきわめて重要な位置に沖縄があるということです。

<琉球と海外貿易>

琉球では14世紀ころから中国に貢物をもって臣下として承認を受け貿易を行う「進貢貿易」を積極的に押し進めていました。これは、琉球王の背後には中国の皇帝がいることをしめす政治的な効果ももっていて、琉球王国にとっては必要なものでした。

やがて貿易は東南アジアへ広がり、相手は今のタイやフィリピン、インドネシアなどにひろがっていききました。やがてポルトガルや海賊などの影響によって東南アジア貿易は衰退していきますが、中

国や「日本」(もちろん日本は外国!!)との貿易は琉球にとって重要でした。

<島津の琉球侵攻>

1609年島津氏の軍勢が、琉球に侵攻しました。戦国時代の経験も鉄砲ももない琉球王国は10日間であっけなく敗れ、琉球王は鹿児島に連行され、奄美大島は島津氏にとられてしまいました。(それで奄美大島は今では鹿児島県なので)徳川幕府は中国貿易の窓口として利用するために、琉球を島津氏に領分として与えました。琉球は表面上は独立国として中国との関係を維持しながら、実態は薩摩藩の支配のもとでの中国貿易を江戸時代も続けていました。(琉球王国は明治8年に中国と(臣下の)関係をやめて、「日本」の一部の沖縄県となるように明治政府に強要されていきます。)

<ソテツ地獄>

第一次世界大戦後、砂糖価格の急落は、砂糖中心の沖縄に経済恐慌を引き起こしました。大正10年ころには国税の滞納が40%、台風や干ばつも続き、男も女も公然と身売りが行われていました。

そのため、海外に移住する県民も多く、日本全体の移民のうち沖縄県民が10%をしめるという多くの移民を送り出しました。行き先はハワイ、南米、フィリピン、シンガポールなどです。また、海外だけでなく多くの人々が阪神や関東地区に出稼ぎに(本土への出稼ぎは15万人以上)来ました。しかし、多くの沖縄出身者が、「琉球人」として差別され、低賃金や劣悪な労働条件で働いていました。「職工求ム。但シ、朝鮮人ト琉球人才断ワリ」といった差別が当時あったのです。

ちむちゆらさ

第3号

以前に「ひめゆりの塔」に行ったとき、大人の団体と一緒にになりました。その団体の「おやじ」は少し酔っ払っているようで、大きな声で談笑しながら「これがひめゆりの塔か。なんだか小さいねえ。さあ皆で写真とろうや」と写真だけ撮って資料館も見ずに行ってしまうました。私はそれを見て怒りというよりも情けなくなりました。

でも、私自身も沖縄戦のことを以前は、原爆よりも知らないし学校でもまったく教わっていないことでした。皆さんも地上戦で大きな犠牲を出した沖縄戦について知識のある方はすくないでしょう。イラクやレバノンと同じような住民をまきこんだ地上戦が行われた沖縄戦について少しでも知ることで、戦争とか平和とかをしるきっかけになってもらえればと思います。

<ガマ（壕 ごと）>

沖縄本島の南部、沖縄戦の終結直前に多くの悲劇を生んだ場所が「ガマ」。沖縄本島南部一帯は石灰質の土質で自然の鍾乳洞が数多くあります。中には数百人も入るような大きなものもあります。「ひめゆりの悲劇」も「集団自決」も「住民虐殺（アメリカと日本軍の両方）」のあったところもガマ。沖縄戦末期のガマこそ、沖縄戦のすべてを圧縮したものです。今回われわれが体験するガマはアブチラガマ（糸数壕 いとかずごと） 1、2、3組 轟（とどろき）のガマ 4、5組 まずガマについて知っておきましょう。

アブチラガマ 全長269m。陸軍病院として重傷患者が収容されていたが、軍の撤退にともない、**動けない重体の患者 1000名が、青酸カリや銃剣で殺された（処置された）**。軍の撤退後このガマは200名の住人、日本兵、重傷患者がこもるガマとなったが、米軍がガソリンを流し込んで火を放ったり、ガス弾を投げ込んだり、生き埋めにしようとしたりした。ガマの中で生き残った最後の兵士と住民が投降したのは**終戦後**の8月22日のことである。

轟のガマ 南部最大といわれる避難壕。沖縄戦末期、十数名の敗残兵がこの壕に入ってきて、中に非難していた住民にむかって「地方人は下がれ！」と追い出しにかかった。銃剣で住民をおどして食料を取り上げた。住民たちは日本兵におどされて食料を外部にさがしに行くこともできずに餓死者が増えていった。住民たちは日本兵たちと交渉したが内部に日本兵がいることを知られることをおそれる**日本兵は壕外にでる住民たちを撃ち殺す**態度をしめした。住民たちは別の脱出口をつくり脱出しようとした、その時に取り囲まれていた米軍に住民は救出された。住民たちは「(壕内の)日本兵を殺せ」と米軍たちに恨みをこめて語った。**(「月桃の花 ガマ」の映画の原作の事実のガマ)**

すこし読むのはつらいですが、体験談をよんでみましょう。

<体験談>

ガマの中で大変なことをみました。4つか5つになる男の子がおりました。その子は親がいない、と泣いて泣いておりました。そしたら友軍（日本兵のこと）の兵隊が「この子の泣き声が敵に聞こえる。泣き声が聞こえたら私たちも大変である」と兵隊たちが中に入って三角布で男の子の首をしめたんです。最後まで見ることはできませんでした。民間の人はそれを見て、みんな泣いておりました。（当時19才 証言）真壁千人壕

沖縄における日本軍の残虐行為

五月十二日の真夜中、十数人の日本兵が（捕虜の収容所まで）やってきて、私たちがたたきおこし浜べに集めました。避難民を砂浜に座らせ「オマエらはこれでも日本人か、アメリカの捕虜になって恥ずかしくないのか！」といったようなことをわめきたてました。私は4人の子供を脇とひざに抱えるように座っていました。兵隊の中から「用意はできたか」というどなり声がきこえ、「一、二、三」のかけ声とともに手りゅう弾が私たちの中に投げ込まれたのでした。その一発で信子と文子は即死しました。信子のはらわたがあふれ出していました。そのあともう一発投げこまれたということですが、私の記憶にはありません。

「集団自決」をこころに刻んで」より（渡嘉敷島の実話）

手榴弾は操作ミスも手伝ってか多くが不発に終わりました。どれほど時間がたったかわかりません。一人の中年男が一本の小木をへし折っているのです。そしてその小木が凶器へと変わったのです。彼は自分の愛する妻子を狂ったように殴殺しはじめました。（それに導かれるように）私たちは愛する肉親に手を掛けていきました。剃刀や鎌で頸動脈を手首を切ったり、紐で首をしめたり、こん棒や石で頭部を叩くなどさまざな方法がとられました。母親に手をかしたとき、私は悲痛のあまり号泣しました。

私たちは「生き残る」ことが恐ろしかったのです。わが家は両親弟妹の4人が命を断ちました。幼い者、女性、老人など自らは死ねない弱い者、幼い者の命を先に処理してから、男たちは死んでいくという手順があったように思います。我先に死ぬ男性は一人もおりませんでした。愛するものを放置しておくということは、もっとも恐れていた「鬼畜米英」の手にゆだねて惨殺させることを意味したからです。

「生き残ったらどうしよう」との恐怖は頂点に達しました。私どもは「死の虜（とりこ）」になってしまっていたのです。当時の教育のすさまじさの身震いがします。

痩せこけた兵隊とコロコロ太った蛆

垣花秀子(現・吉村秀子)当時十九歳 師範本科二年第一外科勤務

独歩患者を三十名程収容した壕に配置されました。足を切断した人、手の無い人、内臓被弾でマッサージしないと紫色に冷たくなる人、頭に負傷し脳症になった人などで壕はいっぱいでした。

「痛くて堪らない何かが傷口を噛んでいる開けて見てくれ」と患者が弱々しい声で呼ぶので、気休めに形だけ解くことにし血と膿でべっとりした包帯をコワゴワ解くと太った蛆(うじ ハエの幼虫)が三、四匹這っているんです。悲鳴の出るのをぐっところえ、蛆を払い落とし「何もいません包帯が汚れて痛むのでしょう今日は包帯交換日ですからそれまで我慢しましょうね」と包帯を元に戻しました。

直撃された十四号壕

上地百子(現・与那覇百子)当時十七歳 師範予科三年第一外科勤務

「ドカーン」と物凄い音でした。(壕の入り口をやっとさがして)中に入りましたらなんと上地貞子さんと看護婦達が壕の壁にペタッと貼り付いたままになっているんです。「よくなったもうじき部隊に帰れるぞ」と喜んでいた兵隊達が皆ペタッとなぎ倒されているんですよ。手足は千切れ頭も吹っ飛んでいるんです。貞子さんは脳みそが飛び出しているし看護婦も腸が全都とび出しているのです。寝台にいた患者達も手足や頭が吹っ飛んでそこら中いっぱい肉の塊が散らばっているのです。全滅状態でした。私はただ恐ろしくいたたまれなくなって壕を飛び出し逃げました。

<旧日本軍の体質>

日本が、明治以来戦争をしてきた場所はすべて外国である。旧日本軍は国民をまもる軍隊ではなく、外国を侵略するための軍隊。日本の軍隊は沖縄で「国民を守るような戦い方」はできなかった。

<沖縄戦の特徴>

※勝ち目のない「捨て石作戦」であり、本土防衛・国体(天皇制)維持のための時間かせぎが目的

※一般住民を巻き込んだ国内唯一の地上戦が行われたために、軍人よりも民間人の被害が多

※軍事物資も軍人も国民を総動員して供給するという国家総動員体制の地方版

※住民が信頼していた日本軍による住民殺害事件が多発

※戦争の終了後も米軍による軍事占領が長期に続き、米軍基地の多くが沖縄に集中

<沖縄戦における戦死者数(概算)>

日本側	県外からの正規軍人	66000人	
	沖縄出身軍人軍属	28000人(防衛隊、学徒隊などを含む)	
	一般住民	94000人(集団自決による犠牲者などを含む)	
米軍側		12520人	<u>計 約 200000人</u>

- この戦没者数外に戦争前後のマラリアによる病死、餓死などを含めると一般住民の犠牲者は15万人に増える
- 朝鮮人の戦没者約1万人は含まれていない
- 当時の沖縄県民の1/4が犠牲になった
-

<現地自給と違法な動員>

沖縄は捨て石作戦だったため、兵力も装備も不十分。現地で多くの兵員が募集された。これが防衛隊で15才の少年から50以上の老人までが動員された。また、中学校・女学校の生徒も動員された。もともと17才未満の青少年の戦争参加は当時としても違法だったが、結局男子1700名、女子550名が従軍した。こうした防衛隊の6割、学徒隊の5割が戦死した。

<集団自決>

日本軍は敵の捕虜になることを許していなかった。その論理をすべての住民にもあてはめたため沖縄でアメリカ軍にとりかこまれた時住民にも死を強要した。それは「死ぬことが立派で生きのこることは恥」「敵につかまったら惨殺される」という教育と「沖縄の住民はみなスパイ」という軍の偏見により、より強められていた。自決といっても「軍の作戦の足手まといにならないように、いさぎよく自らの命をたつた」というような表現は間違いである。自ら命をたつ力のない老人や幼児などは肉親や日本軍に殺されたというのが集団自決の事実である。

ちむちゅらさ

第5号

文責 石井

<ウチナーグチ1>

沖縄では沖縄の人のことをウチナー、本土の人のことをヤマトと呼びます。また、沖縄の方言のことをウチナーグチといいます。(沖縄の人が皆ウチナーグチで話をしているわけではありません。ほとんど私たちと同じ生活で同じ言葉です。お年寄りと一部の方言が残っているだけです。)ここでは、ウチナーグチの「基本の読み方」と「今でも使われている方言」をあげてみたいと思います。(ルールが苦手な人はここは飛ばして次を読んでください。こういうルールは沖縄の人でも知らないかもしれませんし・・・)

母音の基本はa i u e oがa i u i uになります。ですから、たとえば 船 フネ(h u n e)はe→iですから、フニ(h u n i)になります。では 星 ホシ(h o s i)は? フシ(h u s i)ですね。またアイ(ai)とかアエ(a e)はエー(e e)に、アウ(a u)やアオ(a o)はオー(o o)に変わります。つまり、前 マエ(m a e)はメー(m e e)、竿 サオ(s a o)はソー(s o o)になります。

「ちゅらさ」(美しい)という言葉は「清らさ(きよらさ)」からきているのですが(kiyorasa)ですからキュラサになるところが、kiがchiになっています。このように、母音iの前のkがchに、gがjに、tがchに、dがjになることがあります。たとえば、釘 クギ(kugi)はクジ(kuji)に、下 シタ(shita)はシチャ(shicha)になります。

練習問題 母音や子音の変化に気をつけて次の言葉を沖縄語に直しなさい。(答えはウラ) 色(いろ) 箱(はこ) 短気(たんき) 麦(むぎ) 従兄弟(いとこ)

ということで「チムチュラサ」というのは、「肝(つまり心)の清らかさ」という意味でした。

<ウチナーグチ2>

ここでは、「あすから使える沖縄語」を取り上げます。

トゥルバル ボーッとする。授業中に何を考えるでもなくボーッとしている、ああいう感じ。

「何トゥルバツてるの?」というように使う。

ニーブイ 眠い様子。授業中にすぐ居眠りするようなやつはニーブヤーと呼ぶ。

デージ とても。いろいろなものを強調するのに使う。「デージスタイル上等!!」というように使う。

ヤナー よくない。ワラバー(子供)とつなげて、ヤナワラバーという不良のことで、ヤナカーギーはチュラカーギー(美人)の反対語。

ウチアタイ 心の中で思い当たって心が痛むこと。「お前はゲームばかりやってるから勉強が

できないんだ」といわれて、ウチアタイするというわけ

ハバ かつこいい。「あそこのニーニー(男)、デージハバー!!」と女の子が騒ぐ?

フューサー 面倒くさがり

ポッテカス まぬけの意味。(フラーやゲレンという言葉よりは多少は救われるらしい)

ユンタク ユンタクヒンタクとも言う。おしゃべりのこと。とっておしゃべりな人のことは(デージ) ユンタカーという。

次号でもとりあげる予定ですが、食べ物について

<長寿の都沖縄と呼ばれるその秘密は?>

80歳や90歳でも元気いっぱいのおじいちゃん、おばあちゃんはもちろんの事100歳を超える方も沢山いる長寿の都。それは暖かな気候とのんびりとした南国気質そして自然が生んだ肉、魚、野菜、海草をバランスよく食べるという「ヌチグスイ(医食同源)」の考え方が栄養学のない時代から今日まで守られてきたことによります。(ヌチグスイ 命の薬)

※沖縄惣菜の要は豚

チャンプルーは「混ぜる」、イリチーは「妙め煮」、ンブシーは「味噌煮」と茶目っ気たっぷりの料理名ですが、その中身はどれも長寿の沖縄ならではのバランスの良い惣菜。特に豚肉は色々な料理に登場し、鳴き声以外は全部食すと言われていたほどです。耳の皮を意味する「ミミガー」やコラーゲン豊富な豚足「てびち」などを使った料理も有名です。

※沖縄の食べ物

琉球料理は、郷土料理などという概念をはるかに越えた独特の食文化。これは近隣諸国との交易の影響によって生れたものです。14世紀から明治初期まで続いた中国との交流、17世紀初頭から薩摩を通じて入ってきた日本の食文化の影響を受けながら、発展してきた独自の琉球料理。健康な体は、口にする食物に由来するという「医食同源」の意識が強く取入れられており、長寿の秘訣はここにあるのかもしれない。代表的な素材には豚肉・野菜薬草・藻類(特にもずくは日本一)・沖縄豆腐(固めの木綿豆腐 シマドーフという)の4つが上げられます。中国の冊封使や薩摩藩の役人をもてなすために作られた宮廷料理ですが、家庭料理の中にその名残りがみられ、沖縄の人々の味覚に脈々と受け継がれています。

<チャンプルー>

沖縄の家庭でもっともよく作られる料理。シマドーフと野菜を炒め合わせたもの。チャンプルーとは炒めるという意味

「ゴーヤーチャンプルー」の作り方

- (1) ゴーヤーは黒っぽくて、みずみずしいものを選ぶ
- (2) ゴーヤーを縦2つに切り両端を落として種をとる
- (3) 5ミリくらいの厚さに切る。(厚いと苦くなる)
- (4) 少し塩水につけておく。(苦いものが好きな場合はやらない)
- (5) 豆腐(本当は島豆腐が良いが普通は手に入らないから木綿豆腐)の水を切っておく
- (6) 油で肉(塩・コショウ)を炒めてから、豆腐を手でちぎって入れる。
- (7) 豆腐に火がとおったら、ゴーヤーを入れる。あまり炒めるとゴーヤーがしなしなになってしまうので注意する。最後に溶き卵をからめる。味は醤油とかカツオブシとか自由。

その他のチャンプルー

フーチャンプルー 沖縄独特の巻き麩(ふ)をニンジンやタマネギなどの野菜といため、玉子をからめた料理。定食屋では定番メニュー。

ソーミヤンチャンプルー そうめんを固めにゆでて、水気をきり、しいたけやツナなどのため、塩・醤油で味をつけたもの

マーミチャンプルー もやし(マーミ)をつかったチャンプルー

次は沖縄の生き物についてです。

<沖縄の陸の生物>

ヤンバルクイナ

国指定天然記念物 沖縄県レッドデータ絶滅危惧種 環境庁レッドリスト絶滅危惧 I B類
沖縄本島の北部地域、いわゆる山原(ヤンバル)にのみ分布。全長約 31cm。1981 年に新種として発見。森林に生息し、飛翔力が無く、地上で活動。夜間は樹上で休息。「きよきよきよきよきよきよきよきよ…」とけたたましい声で鳴く。鳴き声は集落周辺や海辺でも聞くことができることから、里近くの林にまで生息していると考えられる。

イリオモテヤマネコ

特別天然記念物分布 沖縄県の西表島に分布。体長は 50-60cm で、尾長は 23-24cm ほどある。オキナワシイ、ウラジロガシなどの大木が茂る亜熱帯性の原生林に生息する。大木の樹洞や岩穴を休み場とし、ふだんは夕方から活動を開始する。地上生だが、木登り、潜水が巧みである。

小鳥や水鳥、キシノウエトカゲやカエルなど、1日に 400-600g の食物をとる。行動圏はおすで 1.5-4.9 平方 km、めすで 0.85-2.75 平方 km である。行動圏内に数ヶ所の休み場を持っており、3-4 日かけて一巡しているが、めすは定住する傾向が強く、おすは放浪する傾向がある。妊娠期間は不明だが、おそらくほかのヤマネコ同様 65 日前後で、5 月前後が出産のピークらしい。たぶん 1 産 1-3 子だが、母親が連れ歩くのはほとんどが 1 頭である。子どもは親のテリトリー内で 11 ヶ月ほど育てられる。寿命は飼育下で 8-9 年。西表島における生息数はわずか 40-100 頭と推定される。

1978 年以降、環境庁が行った給餌作戦で幼獣の生存率が飛躍的に高まったはずだが、イノシシやなほは今なお森林中に数百ヶ所に仕掛けられ、ヤマネコがかかって死亡していることは事実である。原生林の伐採、原野の開発が進められており、また、交通事故死も無視できない。野良ネコも山奥にこそまだ行かないが、原野をうろついており、悪性伝染病などの感染が心配される。

ハブ

毒ヘビとして有名で、おそれられている。全長 100cm-200cm。奄美諸島、沖縄諸島に分布。人家周辺から山地森林まで生息、地上だけでなく樹上にもよく登り、主に小型ほ乳類、鳥類を捕食する。

ハブにかまれないための予防

- a ハブのいそうな場所に近づかない。(穴の中、倒木のかげ、茂み等)
- b 夜間はハブの活動時間帯であり特に注意が必要。
- c ハブを見つけても手出ししない。
- d 危険な場所を歩くときは長靴などをはき、サンダル等では歩かない。

<エーサー> (2日めに琉球村で見る予定)

沖縄本島の祖先の霊をなぐさめる盆踊り。囃子(はやし)として「エーサー・エーサー」とはやしたてながら踊ることから名が付く。本島では中部地方が最も盛んで北部がそれに続く。沖縄市で、旧盆明けの第1日曜日に行われる全島エーサー祭りは、昭和31年の市政施行を記念して始められ多くの観光客を集める。本来は、三味線弾きやパーランクー(小太鼓)打ちを円で囲むような円陣舞踊であった。現在は、縦横無尽の隊形となっている。華やかな衣裳や技を競うイベント的要素も高まりコンクールまで行われている。人力ではどうにもならないことを神に祈り、その加護(かご)のもとに村の繁栄と平和の生活を祈願したもので、神の出現や願いごとのかなえられた喜びから自然発生的に踊りだしたものの。

表の練習問題の答え

色(いろ iro) → いる(iru) 箱(はこ hako) → はく(haku)
短気(たんき tanki) → たんち(tanchi) 麦(むぎ mugi) → むじ(muji)
従兄弟(いとこ itoko) → いちゆく(ichuku)

ということで、**沖縄のことわざ「イチャリバチョーデー」**(出会った人は皆、兄弟)も、「行き会えばみな兄弟」が、行き会う→いちゃゆん(動詞)と変化したもので兄弟(kyoudai) → ちよーでー(cyoodee)もよくわかると思います。

ちむちゅらさ

第6号

文責 石井

最終号は雑多な内容で・・・

<沖縄の食事>

国際通りでの昼食などへの参考の話しをとりあげます。せっかく沖縄に行くので、少し変わったものを食べたいですね。「A&W」というハンバーガーはアメリカの系列の店なので沖縄以外にはあまり見当たらないと思います。また、「ブルーシールアイスクリーム」というのも、(最近では横浜でもさがすとありますが) 基本的には沖縄にしかないものだと思います。クール宅急便だと横浜まで送れます。

沖縄そばは、基本的に小麦粉+卵+かん水を使うので、まったく「そば」ではなく、ラーメンとうどんの中間ぐらいのコンのある麺で、スープは塩と醤油味。代表するものに、多くの飲食店飲においてあるソーキそばが上げられます。ソーキとは豚のあばら骨に付いている肉をそばの上に置いたものがソーキそば。具はかまぼこと豚肉が一般的。薬味にはわけぎや紅しょうがを入れる。

チャンプルーは炒め物でゴーヤーチャンプルーは有名だが、その他に「ソーミャンチャンプルー」(そうめんを固ゆでにし、水気を切り、しいたけやツナなどと炒め、塩しょうゆで味をつけたもの)「フーチャンプルー」(沖縄独特の巻き麩(ふ)をニンジンやタマネギなどの野菜といため、玉子をからめたもの)「マーミチャンプルー」(もやし(マーミ)をつかったチャンプルー)などもどこの定食屋でもあるはず。どれでも豆腐は島豆腐なのでそこに注目。

あとは「ぐるくん」などの一般的でない魚が定食になっていたりすることもある。「ティビチおでん」ティビチとは豚足。骨ごと切り、昆布・大根とともにしょうゆ、砂糖、泡盛で長時間やわらかく煮込む。そこにおでんの具を入れる。「ラフテー」は豚肉を泡盛(米が原料の沖縄のお酒)やしょうゆ、砂糖でやわらかく煮込んだもの。沖縄では、まず豚肉の余分な脂の部分を取り除いてから調理。「ヒージャー」はヤギ肉。

料理ではないけれども「サーターアンダギー」黒砂糖味小麦粉を揚げたおやつ。ドーナツのようなもの。「ミミガー」豚の耳に味をつけたもので、スルメのような感じかな。

「さんびん茶」は「ジャスミン茶」、ウコンでつくる「うっちゃん茶」は薬のような味がし

ます。その他「シークワサー茶」、「ゴーヤー茶」など自販機で売っています。

残念ながら、国際通りそのものと公設市場の周辺あたりは観光客めあての店が多い感じなので、ちょっと横道にはいるとかビルの上とかに上って見ると雰囲気は違うかもしれません。

<沖縄みやげ>

・シーサー いわずとした沖縄の魔よけの獅子。口の開いたものと閉じたものがセットになっているのが本来の形だが、最近では本当にいろいろな形のものがある。

・石敢當(いしがんとう) 沖縄では、曲がり角やT字路で角をまがるのが苦手な魔物が家に入るのをさけるためによく、石敢當(魔よけ)がおいてある。最近ではみやげものにもなっている。

・琉球ガラス 沖縄でのガラスの歴史は古くなく明治以降。しかし戦後物資の少なかった時期に、米軍の空き瓶を原料にして新しいガラス工芸が生まれた。コーラのビンと一升瓶をブレンドしたり、いろいろの形を息で「宙吹き込み」をしたりして個性的な作品を作りだしていった。琉球ガラスはリサイクルの先駆けだった。

・琉球バージョンリカちゃん リカちゃんが沖縄の美しい紅型(びんがた)衣装に身をつつんでいる。いろいろの大きさのものがある。キーホルダーから5000円の人形まである。

・民具 ぞうりやかサ、うちわなど手作りのもの

・壺屋焼き 国際通りの裏の壺屋地区で作られている。素朴な色合いが特徴の焼き物

・織物、染め物 久米島絣(くめじまかすり)、芭蕉布、琉球絣(りゅうきゅうかすり)や紅型(びんがた)のコースターなど。種類や技法・色合いもさまざま。

・お酒 お父さんへのおみやげは泡盛(焼酎)。古酒(クースー)というのは年代物の焼酎をいう。沖縄限定のオリオンビールもある。

・食べ物 沖縄食品のレトルト(ラフテーなど)。アーサ(わかめのようなもの)。沖縄限定のブルーシールアイスクリーム。サーターアンダギー。紅イモチップ。紅イモジャム。ちんすこう(沖縄風クッキー。最近はいろいろな味やいろいろの形があるよう)。ゴーヤーふりかけ。黒砂糖。ポークの缶詰。沖縄限定のハイチューやゴーヤー味のカールなど、地元のスーパーなどでもいろいろ発見が・・・

・本 沖縄以外では入手が難しい本なども面白い。(「パレット久茂地」の中の大きい本屋あり)

・ CD 本当にびっくりするような変わったCDもたくさんあったりするが、観光客向けに沖縄の民謡や古典音楽から、最近の沖縄ポップスまでを1枚に収録したアルバムなど最近は売れているらしい。

<沖縄出身の有名？人>

岡田あーみん(漫画) 砂川しげひさ(漫画) 仲宗根ミーコ(漫画) いっこく堂(腹話術師) キャン×キャン ゴリ(ガレッジセール) パッション屋良 羽賀研二 川田広樹(ガレッジセール) 川平慈英 川満聡 早坂好恵 肥後克広(ダチョウ倶楽部) 満島ひかり(元 Folder、元 Folder5) 与座嘉秋(ホームチーム) 佐渡山豊 AKINA (Folder5) Gackt よなは徹 伊禮麻乃 下地暁 下地勇 嘉手苺林昌 喜納昌永 宮良牧子 国吉源次 山里勇吉 照屋林賢 新良幸人 大工哲弘 大城美佐子 大城友弥 大島保克 知名定男 登川誠仁 BEGIN gulff HIGH and MIGHTY COLOR HY MONGOL800 ORANGE RANGE アフロマニア ホイフェスタ りんけんバンド 喜納昌吉&チャンプルーズ D-51 DAPUMP Folder5 hiro(島袋寛子) ISSA(本名:辺土名一茶) KEN(本名:奥本健) Kiroro MAX SPEED tink tink YUKINARI(本名:玉城幸也) ネーネーズ フィンガー5 玉城千春 金城綾乃 今井絵理子 上原多香子 新垣仁絵 Cocco MILKY 亜波根綾乃 安室奈美恵 安良城紅 夏川りみ 桑江知子 兼島麗子 新垣勉 石嶺聡子 知念里奈 南沙織 普天間かおり SHINOBU(宮良忍・DAPAMP元メンバー) あめくみちこ 安座間美優 沖直未 岸本祐二 国仲涼子 黒木メイサ 新垣結衣 石川愛理 前原絵理 仲間由紀恵 津嘉山正種 南雲勇助 比嘉愛未 平良とみ 平良進 エルサムニー・アリー(東京ヴェルディ1969) 我那覇和樹(川崎フロンターレ) 喜名哲裕(東京ヴェルディ1969) 上里一将(コンサドーレ札幌) 石川研(ジェフユナイテッド市原) 仲里航(FC琉球) 具志堅用高 上原康恒 新垣諭 仲里繁 渡嘉敷勝男 浜田剛史 平仲明信 友利正 クラッシャー前泊 曾我部美幸 デニー友利(中日) 安仁屋宗八(元広島、阪神) 稲嶺誉(ソフトバンク) 金城宰之左(広島) 佐久本昌広(横浜ベイスターズ) 上原厚治郎(ヤクルト) 新垣渚(ソフトバンク) 新里紹也(ダイエー、近鉄) 石嶺和彦(元オリックス) 仲田幸司(元阪神) 徳元敏(楽天) 比嘉寿光(広島) 有銘兼久(楽天) 宮里優作(ゴルフ) 宮里藍(ゴルフ) 諸見里しのぶ(ゴルフ) 具志堅幸司(体操)

ちむちゅらさ

番外

文責 石井

<番外まとめ?> (最後に粗品がもらえるクイズあり)

修学旅行終わりましたね。もうすこし天気が良いと良かったのですが、まあ雨もあの程度でまあなんとか良かったというところでしょうか?おそらく天気が快晴なら、「モトブリゾート」の前は「南の空と真っ青な海」に見えたでしょう、ちょっとそういう海があまりみられなくて残念でした。「平和の礎 (いしじ)」の前も本当に真っ青な南の海が見えるんですけどねえ。ガマも晴れていると、真っ暗なところから出てきた後、外のまぶしい明かりが衝撃的なのですが、そのあたりは想像で補ってもらいましょう。

沖縄は行く度に少しずつ変化があります。だんだん観光地化がすすんでいくようです。戦跡や基地はあまり変化はありませんが、今回米兵にも外国人にもほとんど会いませんでしたが、本土の中高生 (ヤマトンチュー) はたくさんいましたね。9.11 のテロの後に「沖縄は (基地も多いシテロの攻撃で) あぶないんじゃないか」ということで、ずいぶん沖縄修学旅行がキャンセルになったのですが (あの年は神奈川県内の沖縄修学旅行の半分ほどがキャンセルになりました)、今ではその前よりも増えているようです。

沖縄の高卒の求人はなかなかきびしいのですが、今も書いたとおり「観光」が沖縄の産業に占める割合がますます増えているようで、良くも悪くも「7つ!!の味のちんすこう」が売られるようになってきている。旅行というものは「へーっ!？」と思うような異文化体験があって意味があるものだと思うのですが、そういうことは「便利さや利益」とかと必ずしも同じ方向を向いているわけではないので、あまり観光客を意識しすぎると逆効果があるかもしれない。そのあたり微妙で難しいですね。

今回あらためて思いましたが、沖縄はやはり日本の中で特別な歴史のあったところで、はっきり日本国の一部であった期間は琉球王国が無くなった 1875 年の琉球処分から 1945 年の終戦までの 70 年くらいと、アメリカから日本に返還された 1972 年以降の 35 年くらいですからやっとなんか 100 年くらいしかない。だから独特な文化や言語・習慣が残っていたわけです。それを無理に同化させようとした時もあったわけで、方言札 (方言を話したものは次のだれかが方言を言うまで「罰」として木の札を首からさげているといけないという方言撲滅運動の象徴) なども戦後もずっとあって、昭和 30 年代まであったらしい。

で、やっとなんか最近方言も見直されてきているのだけれども、変に観光地化されないでちゃんと独特な文化なども残して欲しいと私は思っております。

話は変わって、ちょうどこれから沖縄の県知事選挙があるようですが、基地問題が争点のようです。基地は厚木や横須賀など神奈川県にもかなりあって、関係ない問題ではありません。沖縄県民がどういう選択をするのか注目したいところです。

今「Dr. コトー」をやってますが、ああいう雰囲気はなかなか沖縄本島では味わえません。いつか機会があったら、ちょっと離れた島に行ってみてください。なんともいえない時間がゆっくり流れて行く感じが味わえると思います。

2002(H.14)年、NHK 沖縄” 沖縄本土復帰 30 周年イメージソング” としてつくられた「BEGIN」のヒット曲「島人ぬ宝 (しまんちゅぬたから)」です。

僕が生まれたこの島の空を
僕はどれくらい知っているんだろう

輝く星も 流れる雲も
名前を聞かれてもわからない

でも誰より 誰よりも知っている
悲しい時も 嬉しい時も
何度も見上げていたこの空を

教科書に書いてある事だけじゃわからない
大切な物がきっとここにあるはずさ
それが島人(シマフユ)ぬ宝

僕がうまれたこの島の海を
僕はどれくらい知ってるんだろう

汚れてくサンゴも 減って行く魚も
どうしたらいいのかわからない

でも誰より 誰よりも知っている
砂にまみれて 波にゆられて
少しずつ変わってゆくこの海を

テレビでは映せないラジオでも流せない
大切な物がきっとここにあるはずさ
それが島人ぬ宝

僕が生まれたこの島の唄を
僕はどれくらい知ってるんだろう

トゥバラーマも デンサー節も
言葉の意味さえわからない

でも誰より 誰よりも知っている
祝いの夜も 祭りの朝も
何処からか聞えてくるこの唄を

いつの日かこの島を離れてくその日まで
大切な物をもっと深く知っていたい
それが島人ぬ宝
それが島人ぬ宝
それが島人ぬ宝

(注 デンサー節 教訓的な内容が多い古い歌。トゥバラーマ 伝統も生かしつつ、即興で歌われる八重山の恋の歌 これができないと昔の沖縄ではもてなかつたらしい)

<クイズ> (応募者の中で正解の多い順に粗品を差し上げます。同点の場合は抽選。10日までに教準前の箱へ。応募用紙もおいてあります。)

- (1) 沖縄には琉球王国という日本とは別の国がありました。琉球王国が日本に吸収されたのはいつでしょう？
A 平安時代 B 鎌倉時代 C 江戸時代 D 明治時代
- (2) 沖縄の県庁所在地は那覇ですが、「那覇から直線距離で最も近い都市はどれですか？
A 東京 B 札幌 C 上海 D 香港 E 北京
- (3) 沖縄戦で多くの県民が犠牲になりましたが、沖縄県民の何人にひとりぐらいが犠牲になったでしょう？
A 100人にひとり B 10人にひとり C もっと多い
- (4) 「こーれーぐーす」ってどんなものでしょう。
A 沖縄に住む妖怪 B 沖縄そばなどにかける辛み C 夏におこなうお祭りのこと
- (5) 女の人に向かって「ヤナカーギー」と言ったら普通どういう反応をするでしょう？
A 怒り出す B にこっと笑いよるこんでくれる C 「ヤナカーギー」と返事する
- (6) 次の内沖縄出身ではない人はだれでしょう？
A 宮里藍 B 妻夫木聡 C 早坂好恵 D 我那覇和樹
- (7) 今回も含めて石井先生は沖縄に何回行ったことがあるでしょう
A 5回 B 6回 C 10回以上

<クイズ応募用紙>

CLASS NAME _____

下の選択肢の中で正解と思うものに○をつけて下さい。

- (1) 沖縄には琉球王国という日本とは別の国がありました。琉球王国が日本に吸収されたのはいつでしょう？
A 平安時代 B 鎌倉時代 C 江戸時代 D 明治時代
- (2) 沖縄の県庁所在地は那覇ですが、「那覇から直線距離で最も近い都市はどれですか？
A 東京 B 札幌 C 上海 D 香港 E 北京
- (3) 沖縄戦で多くの県民が犠牲になりましたが、沖縄県民の何人にひとりぐらいが犠牲になったでしょう？
A 100 人にひとり B 10 人にひとり C もっと多い
- (4) 「こーれーぐーす」ってどんなものでしょう。
A 沖縄に住む妖怪 B 沖縄そばなどにかける辛み C 夏におこなうお祭りのこと
- (5) 女の人に向かって「ヤナカーギー」と言ったら普通どういう反応をするでしょう？
A 怒り出す B にこっと笑いよるこんでくれる C 「ヤナカーギー」と返事する
- (6) 次の内沖縄出身ではない人はだれでしょう？
A 宮里藍 B 妻夫木聡 C 早坂好恵 D 我那覇和樹
- (7) 今回も含めて石井先生は沖縄に何回行ったことがあるでしょう
A 5 回 B 6 回 C 10 回以上

クイズについて多数の参加ありがとうございました。応募総数12通、全問正解は2通でした。そこで全問正解の「 さん」と「 」さんに粗品を差し上げます。その他の方は残念でした。

正解は次のとおりです。

- (1) 沖縄には琉球王国という日本とは別の国がありました。琉球王国が日本に吸収されたのはいつでしょう。

これはDの明治時代ですね。

琉球王国→(薩摩藩による実質的な支配のもとでの)琉球王国の継続→全国での廃藩置後琉球王国を琉球藩へ→琉球藩を沖縄県へ という流れになります。

琉球王国が琉球藩に(他の藩が県になった翌年に日本の一部として)なったときは、最後の琉球国王「尚泰」は藩王になりました。その時点ではまだ琉球王国の形態は残っていましたが、その数年後沖縄県知事が明治政府により任命され完全に琉球王国の形態はなくなりました。(そのときに尚泰は侯爵として東京に連れてこられました。尚泰の子供は沖縄に戻りましたが、沖縄戦で本人も子供たちの多くも亡くなっています。がいまでも尚氏の子孫は沖縄に在住しているそうです。)

- (2) 沖縄の県庁所在地は那覇ですが、「那覇から直線距離で最も近い都市はどれですか？

これは C上海 ですね。

修学旅行のしおりをみるとよくわかりますね。特に資源もなく産業もない琉球王国はその位置によって日本や中国、フィリピンなどと貿易をして国内を維持していました。時代が下ってアメリカは日本敗戦後のことを考えて、中国、ソ連に対抗できる軍事拠点を沖縄に置くことを重要視しました。それは今でも続いています。またあらためて考えてみると厚木基地や横須賀などはもともと日本の軍事基地だった

わけです。日吉台には連合艦隊の司令部の跡(今の慶応のあるところ)や川崎の登戸には陸軍の登戸研究所(風船爆弾やスパイ用具の実験製作、にせ札作りなどを行っていました。今明治大学のあるところ)もありました。また、横浜の北部から宮前区にかけて大きな陸軍の演習場があり(宮崎台からたまプラーザにかけて)その跡地を東急が買って、田園都市線を走らせて住宅を作って開発したわけです。私もすこしずつですが、そういう県内の戦跡を研究してみようと思っています。

- (3) 沖縄戦で多くの県民が犠牲になりましたが、沖縄県民の何人にひとりぐらいが犠牲になったでしょう？

これは Cもっと多い ですね。

4人に一人と言われています。集団自決などの他に、日本軍は(アメリカの捕虜になった)住民の収容所内まで来て食料強奪や虐殺をした例があること、日本軍に住居を奪われて山に逃げるしかなくてマラリアにかかって死んだ人もかなりいることもおさえておきましょう。また、日本では軍人以外の一般の戦争被害者(たとえば空襲の犠牲者など)は被爆者以外はまったく援護を受けていないのですが、沖縄での特殊事情を考えると(沖縄戦の被害者をそのまま法律に無理にあてはめる理由づけとして)沖縄戦の被害者はすべて『戦争協力者』ということにしてある。たとえば集団自決や軍に虐殺された幼児なども法の適用を受けるために『軍の作戦に協力した』、食料も奪われて餓死した住民も『食料供給で軍に協力した協力者』とされています。

- (4) 「こーれーぐーす」ってどんなものでしょう。

これはB沖縄そばなどにかける辛み ですね。

泡盛(焼酎)づけのものと酢づけのものと2種類あるようです。どちらも島トウガラシが瓶にはいって、途中で泡盛や酢を足すと何回かつかえるようです。調子よくかけすぎると辛いです。

(5) 女の人に向かって「ヤナカーギー」と言ったら普通どういう反応をするでしょう？

これは A 怒り出す ですね。

「ヤナカーギー」という怪獣がウルトラマン（たしかティガ）の中ででてきて、きっと沖縄県人はウフフと喜んでいたのに違いありません。美人はチュラカーギーと言います。ウチナーグチには人物描写や感情を表現する言葉がたくさんあります。たとえば次の言葉はどういう意味でしょう

- a みーふがー （みー は目のことで、目に穴のあいている人という言葉）
- b しばいんちゃー （舌の短い人）
- c みーぐるぐる （目が回る）
- d ひんがーまーうー （きたない猫）

（答え a 見落としの多い不注意な人 b 早口の人 c とっても忙しい
d 不潔な人物）

沖縄のことわざは 黄金言葉（くがにくとうば）といって、先人の知恵や教訓として知られています。

いちやりばちよーでー（行逢りば兄弟）

だれでも出会えば兄弟のようなものだ。お互いに助け合って生きていこう

やーなれーどう ふかなれー （家習れーどう 外習れー）

家庭内の行動は外での行動に表れてしまうものだ。きちんとした家でのしつけが大切

くとうばじんじけー （言葉 銭使けー）

言葉はお金のように使いなさい。一度発言したことは取り消すことはできない。
言葉はお金のように大切に、使い方を誤らないように使いなさい。

とーぬいーびや いぬたきやねーらん（十ぬ指や 同丈やねーらん）

私たちの指の長さはそれぞれ違う。人はひとりひとり違うものであるから自分の考

えを他人に無理におしつけるのではなく、他人の意見もよく聞いて尊重すべきだ。

(6) 次の内沖縄出身ではない人はだれでしょう？

これはB妻夫木聡ですね。

かれは福岡県の出身だそうです。

(7) 今回も含めて石井先生は沖縄に何回行ったことがあるでしょう

これはひっかけ問題でA 5回でした。

だいたい皆Bの6回を選ぶと思って選択肢をつくりました。ほとんどの方はここでBと答えてひっかかっておりました。